

第五期組踊（立方・地方）研修生募集要項

公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団

組踊の後継者を養成するため、公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団は、将来舞台上で活躍する志をもつ組踊（立方・地方）研修生を募集します。

- 1 募集分野 組踊の立方及び地方（歌三線、箏）
- 2 募集人員 若干名
- 3 応募資格（1） 沖縄伝統芸能に関する素養を有する者
（2） 中学校卒業以上の男子で原則として30歳未満（平成29年3月31日時点）の者
（3） その他、公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団が特に適当と認めた者
- 4 募集期間 平成28年8月1日（月）～平成28年9月30日（金）
- 5 選考方法 実技試験と面接
- 6 選考者 第四期組踊研修講師、学識経験者、一般社団法人伝統組踊保存会、公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団
- 7 選考日 平成28年11月5日（土）・6日（日）
- 8 選考場所 国立劇場おきなわ
- 9 研修期間 平成29年4月～平成32年3月末まで（3年間）
- 10 研修時間 原則として月曜日から木曜日までの週4日
午後6時30分～午後9時45分
- 11 研修場所 国立劇場おきなわ 養成研修室等
- 12 研修内容（1）組踊実技 立方、地方（歌三線、箏）
＊履修演目「執心鐘入」、「二童敵討」、「孝行の巻」、
「女物狂」、「銘苅子」、「花売の縁」
（2）副実技 琉球舞踊、歌三線、箏、笛、胡弓、太鼓
（3）基礎実技 発声訓練、身体訓練、作法、舞台扮装
（4）講義 琉球古典語基礎、詞章研究、演劇舞踊論、琉球音楽論、琉球芸能史、
日本芸能史等
（5）実習ほか 研修発表会、公演鑑賞、組踊史跡見学、歌舞伎等鑑賞
- 13 適性審査 研修開始後6ヶ月以内に適性審査を実施し、正式に合格者を決定します。
不合格となった者は、研修生の資格を失います。
- 14 受講料 無料
- 15 その他 適性審査に合格した者は、伝統芸能奨励費貸与制度が活用できます。

実技試験内容（予定）

（１）立方志願者

ア 琉球舞踊 「かせかけ」、「上り口説」

イ 初見視唱（組踊「執心鐘入」から抜粋）

※ アで使用する曲は、受験生により流派を選択できる。

※ イは試験当日に例示する組踊の台詞を聞き、模倣して唱える。

（２）歌三線志願者

ア 指定曲 「かぎやで風節」

イ 選択曲 「干瀬節」、「子持節」 2曲のうち1曲を選択する。

※ 歌詞は、本歌。

※ 演奏時の調弦は、Cとする。

（３）箏志願者

ア 指定曲 「金武節」

イ 選択曲 「瀧落菅攪」、「地菅攪」 2曲のうち1曲を選択する。

※ アは、歌三線に合わせて伴奏する。

※ 前記（２）歌三線の歌詞

○ かぎやで風節

【歌詞】

今日のほこらしやや
なほにぎやなたてる
つぼでおる花の
露きやたごと

1. 干瀬節

【歌詞】

里とめばのよで
いやでいゆめお宿
冬の夜のよすが
互に語やべら

2. 子持節

【歌詞】

誰よ恨めとて
なきゆが浜千鳥
あはぬつれなさや
我身も共に